

2023年度重点目標と達成計画

大阪医療福祉専門学校

2023年度重点目標	取組内容・達成計画
<p>第7期5カ年計画の大目標である「総合型リハビリテーションの学校」を具現化するために、2023年度は下記8つを重点目標として取り組む。また、理学療法士学科・作業療法士学科昼間部が4年制の一期生、視能訓練士学科3年制が子どもアイ専攻の初年次を迎える為、システムの構築に取り組む。学内の委員会を再編し、横型組織への変革を目指す。</p>	
① 入学卒業率の向上	<p>中途退学者に関しては1年次の退学者を減少させることに注力する。特に4～6月で生活習慣を確立し、7月以降学習習慣の定着を目指す。また、入学してストレートに卒業することを学校・学科の評価基軸にする。</p>
② 卒業学年の国家試験受験率100%	<p>卒業＝国家試験合格になりうる教育体制を構築する。卒業学年での指導から進級学年時での学力チェック体制を強化する。</p>
③ ICTを活用した教育への転換	<p>ICTを活用し、いつでもどこでも学習できる環境を構築する。主に動画での予習を行い、反転授業ができる環境やTeamsを活用した自学自習できる環境を作る。</p>
④ 就職指導プログラムの再構築	<p>年々早くなっている求人に対応する為、就職学年前からのキャリア教育を実施する。大阪滋慶学園で実施している就職フェアを中心とした、就職活動プログラムを構築する。</p>
⑤ 目標・目的が明確な入学生で定員充足	<p>就業学年内の学びを明確にし、ぜひ大阪医療福祉で学びたいという入学生で定員を充足する。 オープンキャンパス・入試・プレスクール・初年次教育と一貫した指導を継続する事で目標・目的を明確化する。</p>
⑥ 学費支払い困難で就学継続が困難な学生0名	<p>就学支援制度や奨学金（病院・日本学生支援機構）を活用するだけでなく、病院等でのアルバイト先を斡旋し就学困難な学生の支援を行う。</p>
⑦ 働きがいのある職場環境の構築	<p>教職員一人一人が学生の為に働き甲斐のある環境を構築する。また、ICTを活用する事で業務効率をあげ、ライフワークバランスの向上を目指す。</p>
⑧ 防災・防犯意識の向上	<p>学校が安全・安心な環境になるように、防災・防犯訓練を行う。また、日頃からの教職員の意識向上に努める。</p>